

2013 年東大文 [1]

$$x(x-1)(x-3)=tx \text{ とすると } x\{(x-1)(x-3)-t\}=0 \quad x(x^2-4x+3-t)=0 \quad \text{---①}$$

$C$  と  $l$  が原点以外の共有点を持つとき、 $x^2-4x+3-t=0$  が実数解を持つから

$$D/4=4-(3-t)=t+1 \geq 0 \quad \therefore t \geq -1$$

$x^2-4x+3-t=0$  の実数解が  $\alpha, \beta$  であるとき、 $P, Q$  の  $x$  座標をそれぞれ  $\alpha, \beta$  とすると、

$$l \text{ の傾きは } t \text{ であるから、} |\vec{OP}|=|\alpha|\sqrt{t^2+1}, |\vec{OQ}|=|\beta|\sqrt{t^2+1} \text{ である。}$$

$t=-1$  のとき ①は  $x(x-2)^2=0$  となり、 $x=2$  において接点を持つ。

このとき、 $|\vec{OP}|=|\vec{OQ}|=2\sqrt{2}$  であり、 $g(-1)=8$  である。

$t=3$  のとき ①は  $x^2(x-4)=0$  となり、 $x=0$  において接点を持つ。

このとき、 $P, Q$  のいずれかは原点に一致するから、 $g(3)=0$  である。

$$-1 < t < 3, 3 < t \text{ のとき } g(t)=|\alpha\beta|(t^2+1)$$

解と係数の関係より  $g(t)=|3-t|(t^2+1) \quad t=-1, 3$  でも一致する。

$$-1 < t < 3 \text{ のとき } g(t)=(3-t)(t^2+1)$$

$$g'(t)=-t^2+1+2t(3-t)=-3t^2+6t-1=-3\left\{t-\left(1-\frac{\sqrt{6}}{3}\right)\right\}\left\{t-\left(1+\frac{\sqrt{6}}{3}\right)\right\} \quad t=1 \pm \frac{\sqrt{6}}{3} \text{ は } -1 < t < 3 \text{ を満たす。}$$

$$3 \leq t \text{ のとき } g(t)=(t-3)(t^2+1) \quad g'(t)=3t^2-6t+1=3\left\{t-\left(1-\frac{\sqrt{6}}{3}\right)\right\}\left\{t-\left(1+\frac{\sqrt{6}}{3}\right)\right\} > 0$$

$g(t)$  の増減は右の通り。

$t$	-1	...	$1-\frac{\sqrt{6}}{3}$	...	$1+\frac{\sqrt{6}}{3}$	...	3	...
$f'(t)$		-	0	+	0	-	/	+
$f(t)$		↘		↗		↘		↗

$-1 < t < 3$  のとき

$$g(t)=-t^3+3t^2-t+3 \\ =(-t+1)\left(t^2-2t+\frac{1}{3}\right)+\frac{4}{3}t+\frac{8}{3}$$

$$\text{より } g\left(1-\frac{\sqrt{6}}{3}\right)=\frac{4}{3}\left(1-\frac{\sqrt{6}}{3}\right)+\frac{8}{3}=4-\frac{4\sqrt{6}}{9} \quad g\left(1+\frac{\sqrt{6}}{3}\right)=\frac{4}{3}\left(1+\frac{\sqrt{6}}{3}\right)+\frac{8}{3}=4+\frac{4\sqrt{6}}{9}$$

以上により

$t=1-\frac{\sqrt{6}}{3}$  のとき極小値  $4-\frac{4\sqrt{6}}{9}$ 、 $t=1+\frac{\sqrt{6}}{3}$  のとき極大値  $4+\frac{4\sqrt{6}}{9}$ 、 $t=3$  のとき極小値 0 をとる。……(答)